

Tomorrow, Together

KDDI

2024年3月期 3Q決算

(2023年4月-12月)

2024年2月2日
KDDI株式会社

「つなぐチカラ」を進化させ、
誰もが思いを実現できる社会をつくる。

 KDDI VISION 2030



令和6年能登半島地震で被災された皆様やそのご家族に
心よりお見舞い申し上げます

復旧活動

関係各所と連携し、通信サービスの早期復旧と支援に取り組む

早期復旧と通信確保

移動/既存基地局へ
Starlinkを活用 (200台)



避難所/災害対応機関等に
Starlinkを提供 (550台)



通信事業者間の連携



被災地支援

避難所での
無線LAN・充電設備の設置



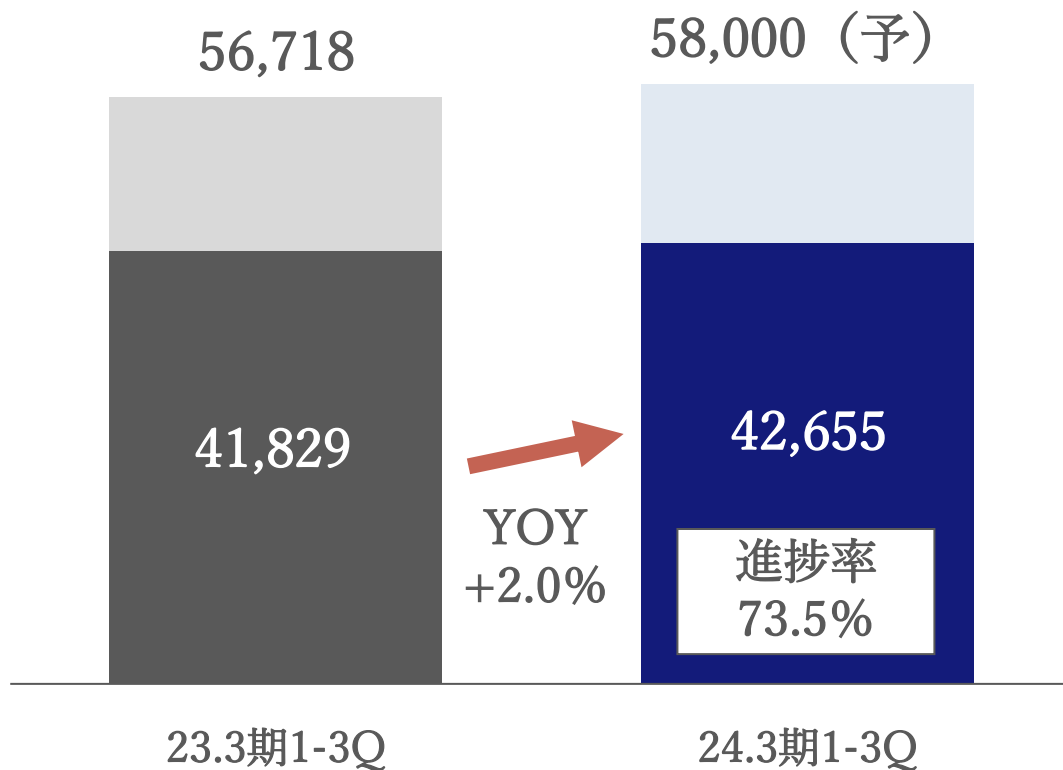
1. 連結業績

連結業績ハイライト

増収増益。引き続き通期予想達成を目指す

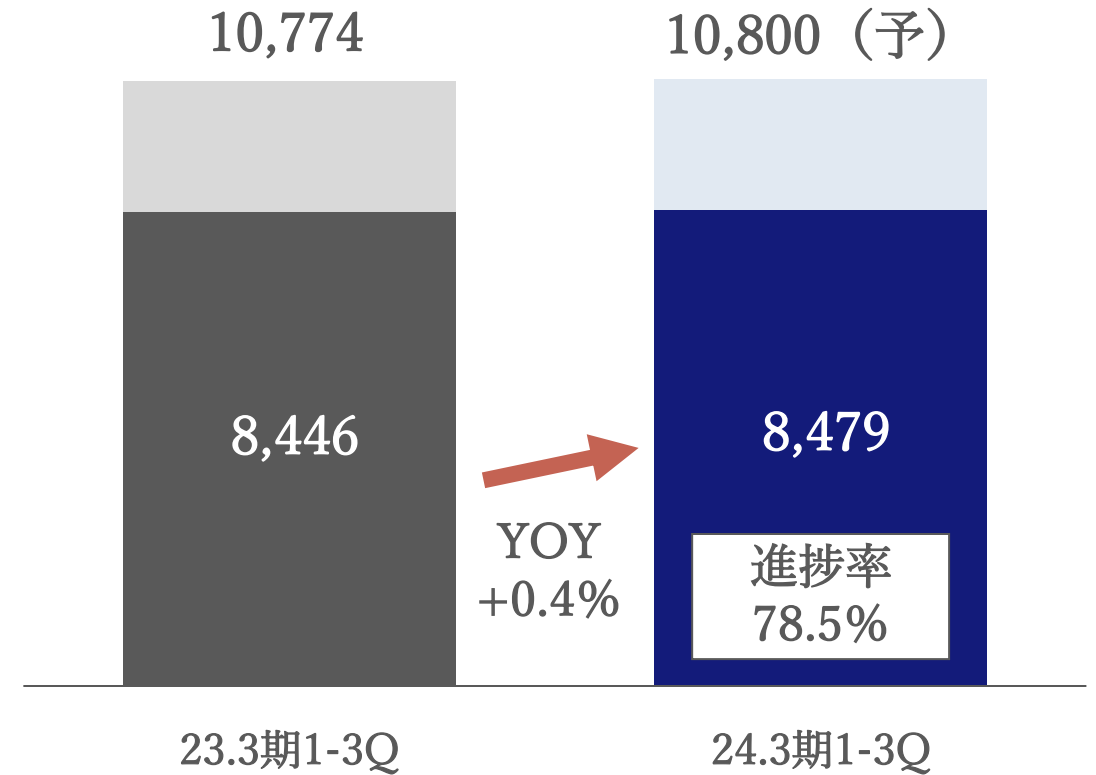
売上高

(単位：億円)



営業利益

(単位：億円)

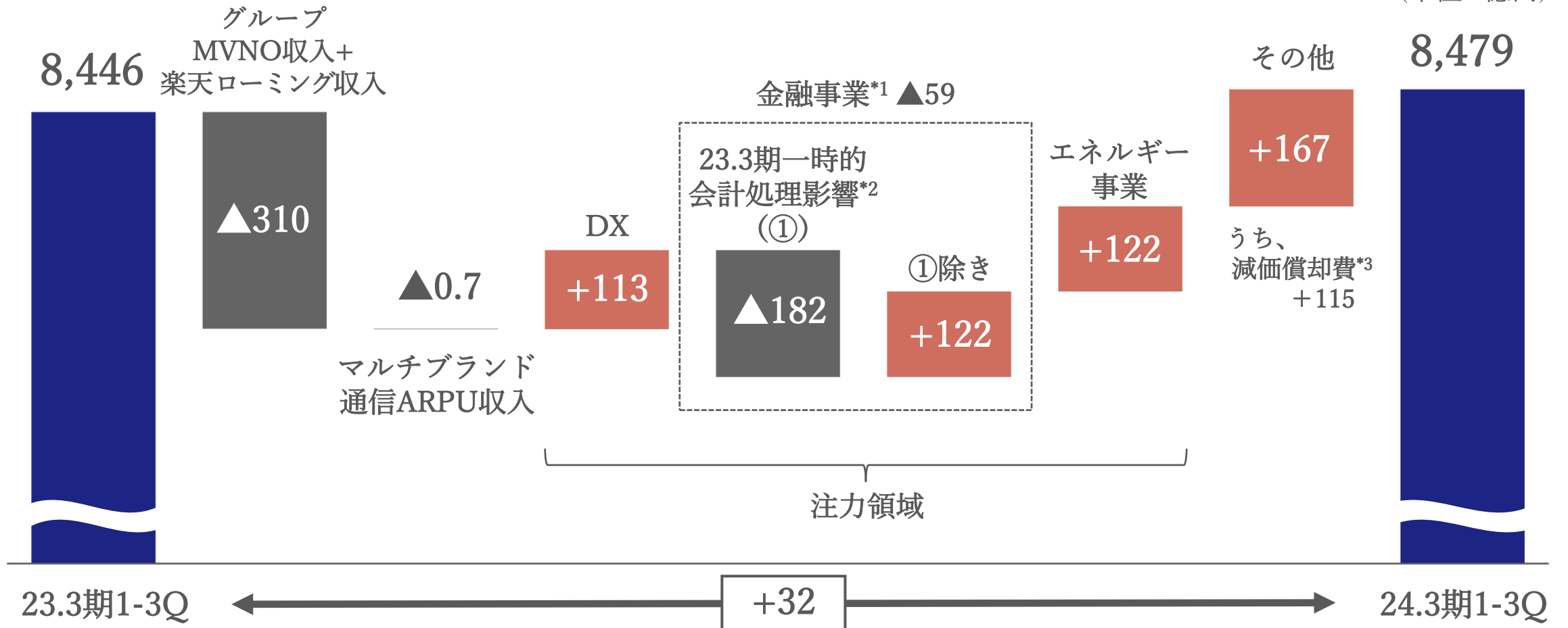


注) 24.3期よりIFRS第17号適用に伴い、23.3期の数値を修正

1-3Q 連結営業利益 増減要因

楽天ローミング収入減に対し、注力領域の着実な成長により増益

(単位：億円)



*1 auフィナンシャルホールディングス (IFRSベース)

*2 住宅ローンの会計処理変更による一時的影響

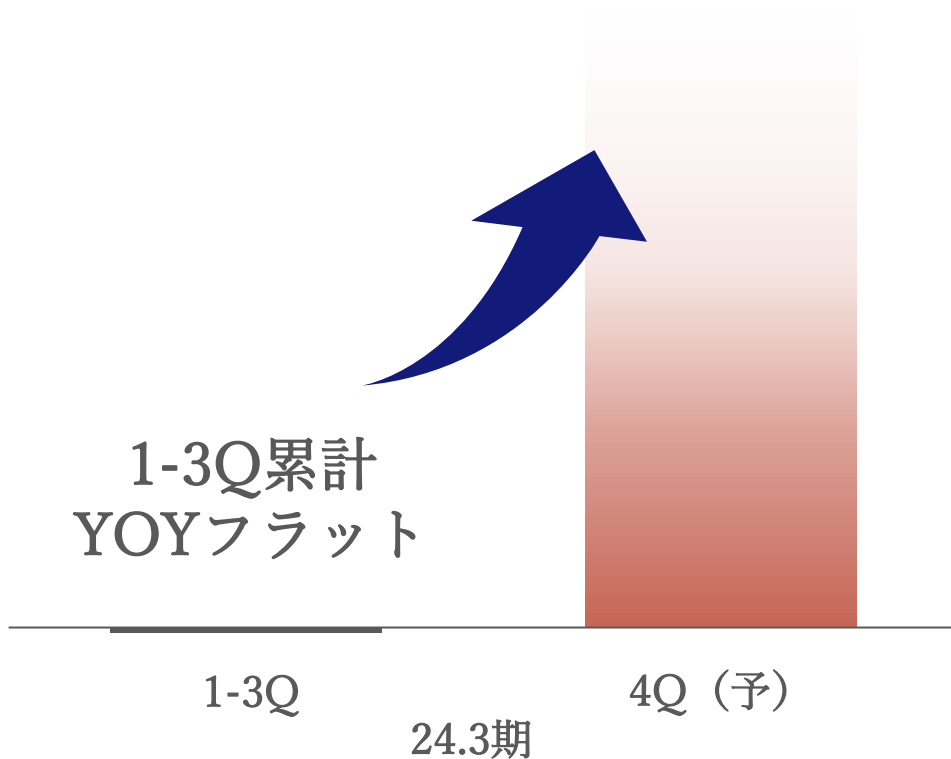
*3 注力領域の減価償却費除き

マルチブランドARPU収入

通信ARPU収入はYOY増収見込み。総合ARPU収入は増加トレンド

通信ARPU収入 (YOY)

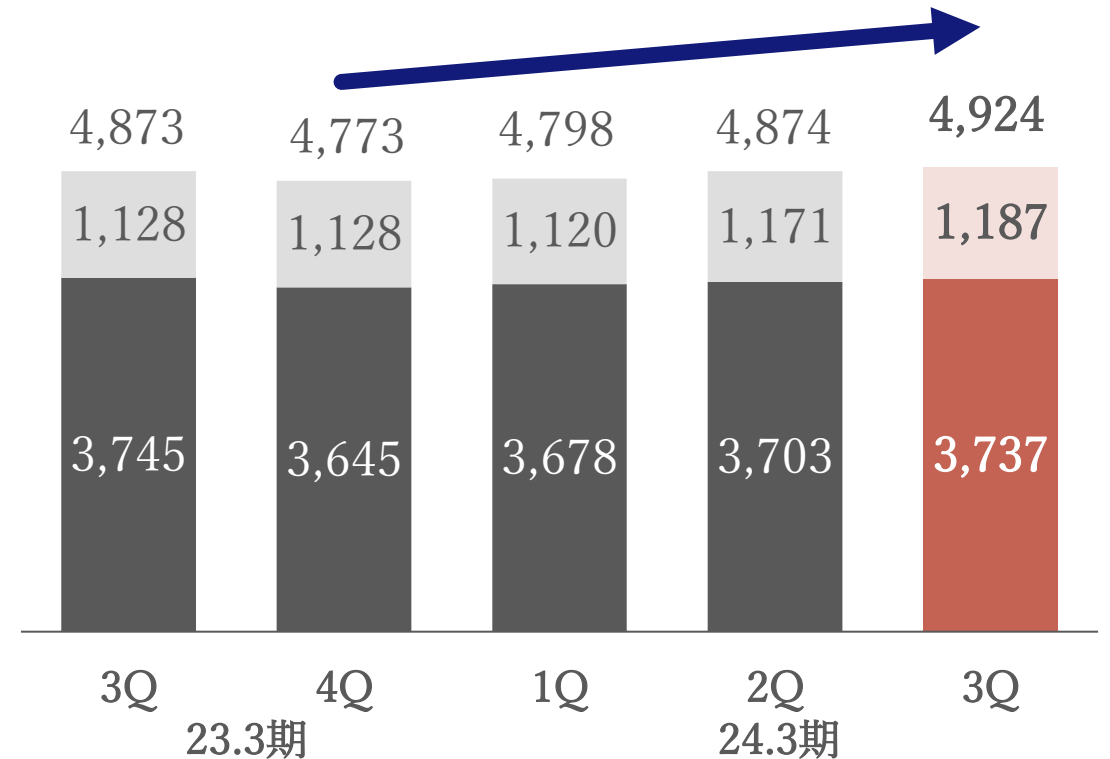
4Qは増収見込み



総合ARPU収入

(単位：億円)

■ 通信ARPU収入 ■ 付加価値ARPU収入

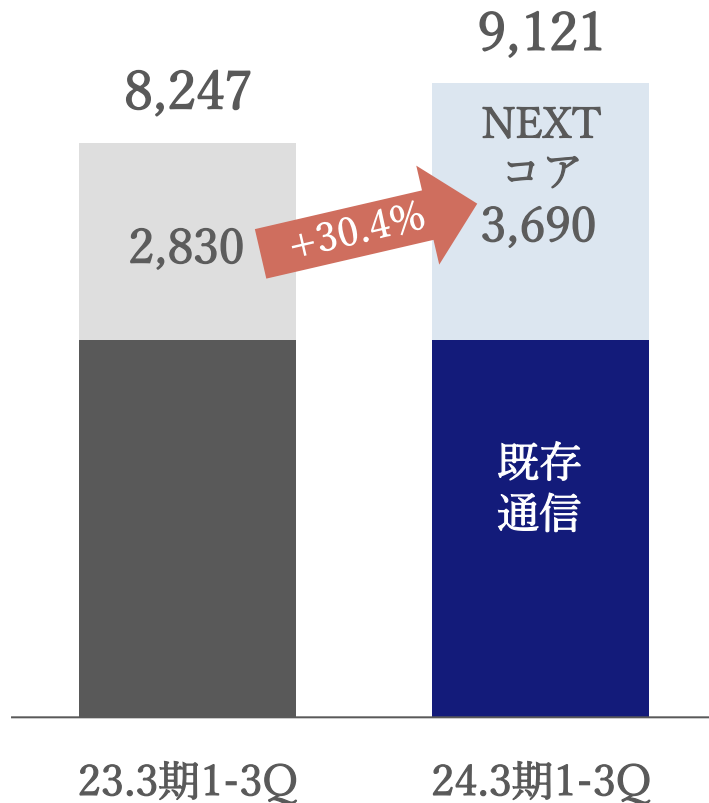


ビジネスセグメント

着実に増益幅を拡大。通期二桁成長を目指す

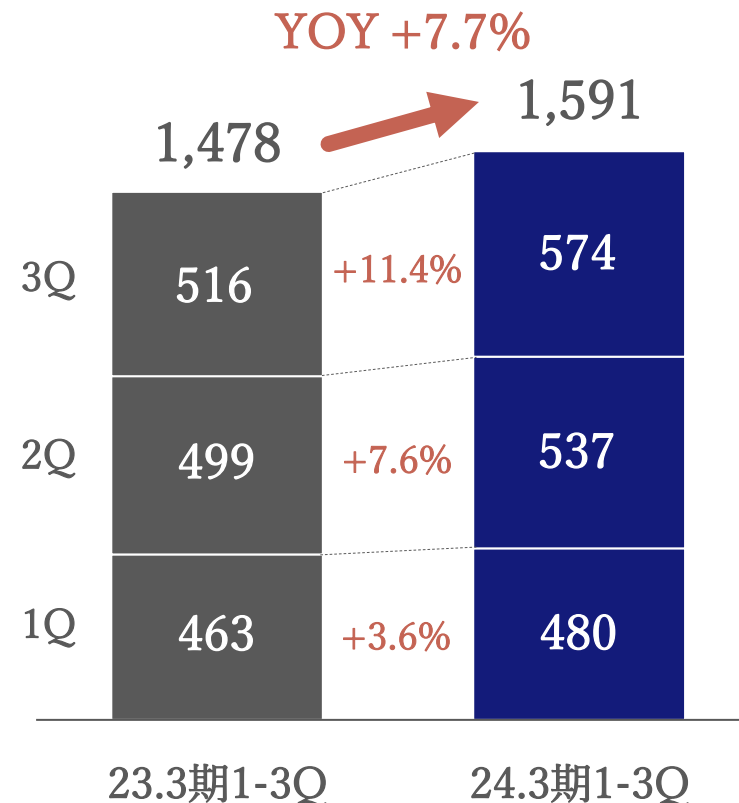
売上高

(単位：億円)



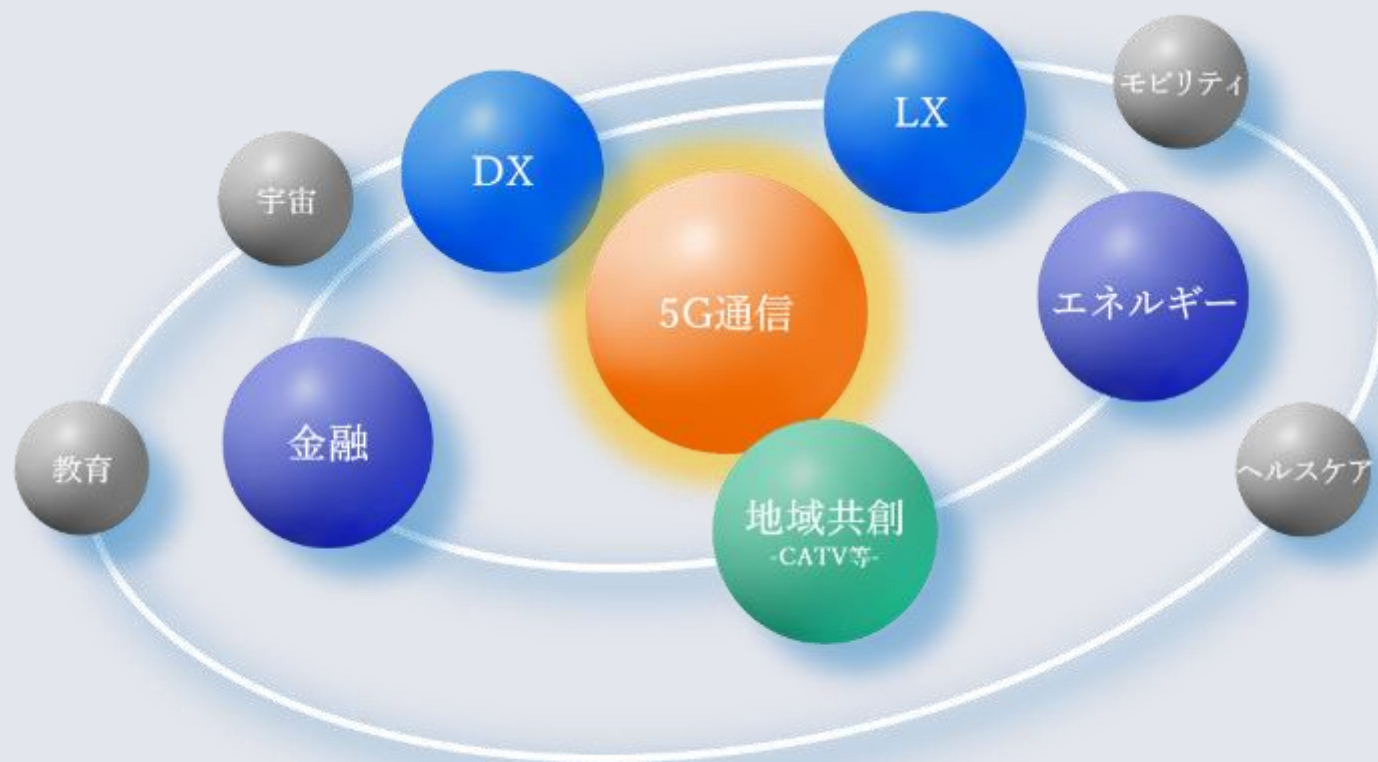
営業利益

(単位：億円)



- NEXTコアがYOY+30.4%と増収を牽引
- 着実に増益幅拡大
 - 3Q単独YOY+11.4%
 - 1-3Q累計YOY+7.7%
 - IoTやDCが成長を牽引。モバイル通信料収入も増加
 - 通期二桁成長を目指す

2. サテライトグローブ戦略 ～さらなる成長軌道へ



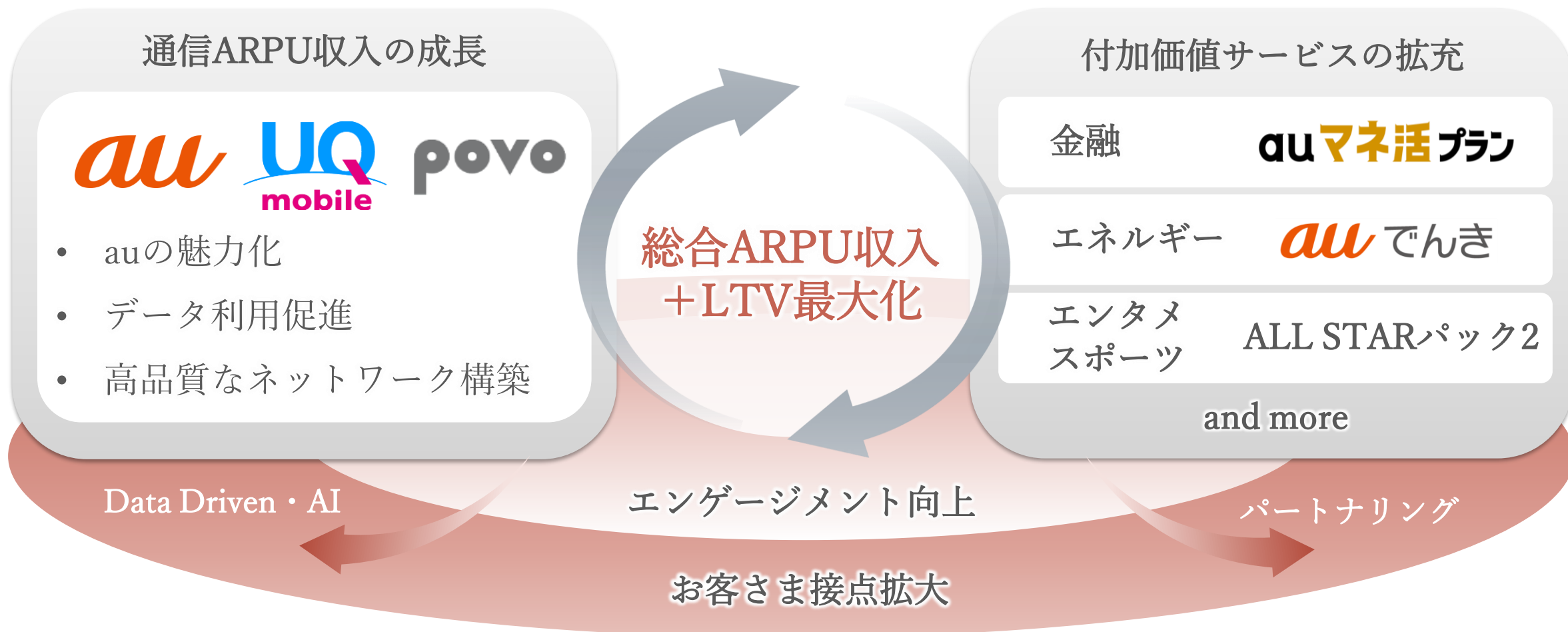
A circular logo with a gradient from orange to yellow, containing the text "5G通信" in white.

5G通信

- ARPU収入の持続的成長
- ネットワーク品質向上

成長戦略

通信と付加価値の両輪で取組みを推進。総合ARPU収入とLTVを最大化

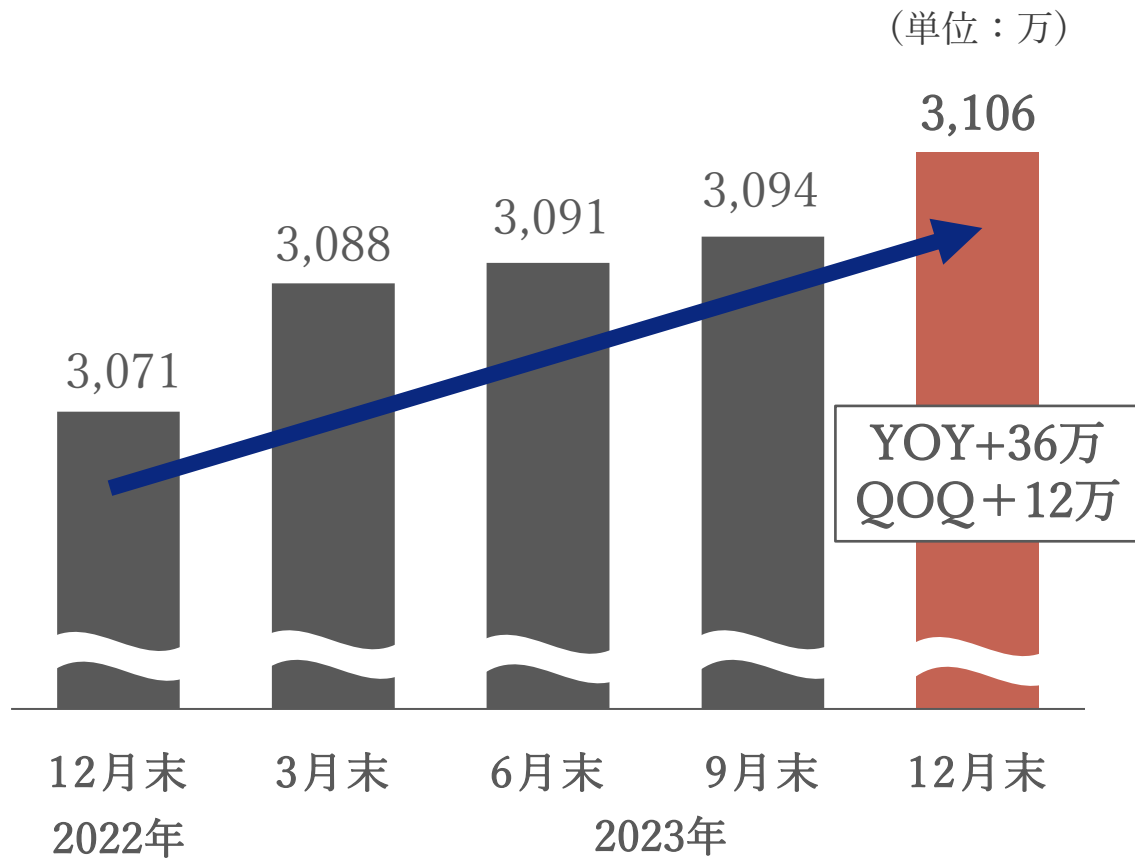


モメンタム

IDは好調に推移。さらなる成長に向け、取組みを推進

マルチブランドID

(単位：万)



期初予想3,100万を前倒し達成

- UQ mobileを中心に新規契約が増加
- au→UQ mobile 移行比率は低下



お客さまに選ばれ続けるため、取組みを強化

au auの魅力化

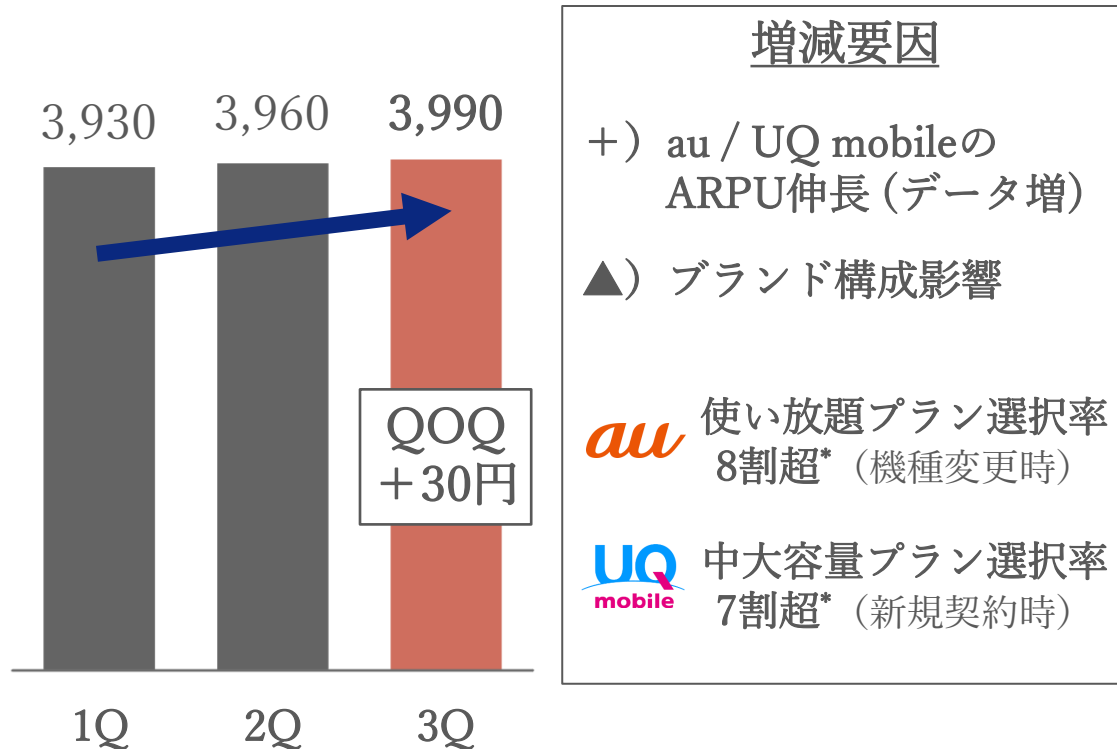
つながる
ネットワーク

マルチブランドARPU

通信・付加価値ARPUともに増加トレンドを維持

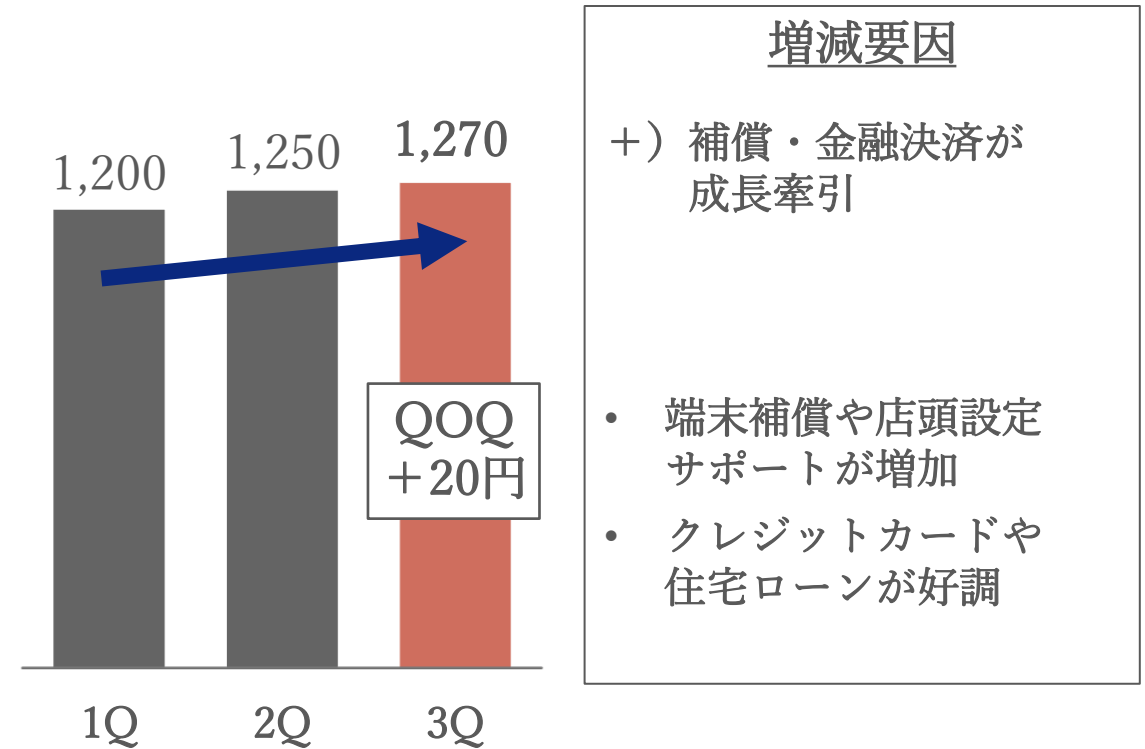
通信ARPU

(単位：円)



付加価値ARPU

(単位：円)



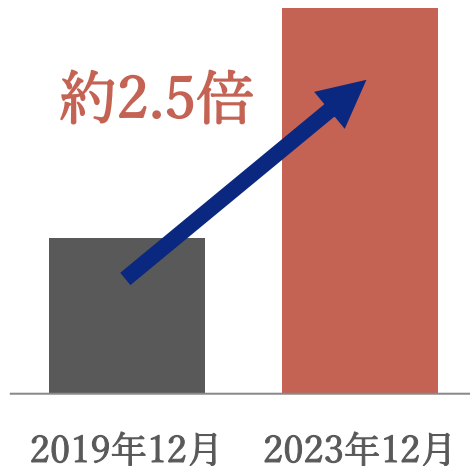
auの魅力化

お客さまニーズを捉え、通信×付加価値のセットサービスを拡充

サービス利用環境の変化

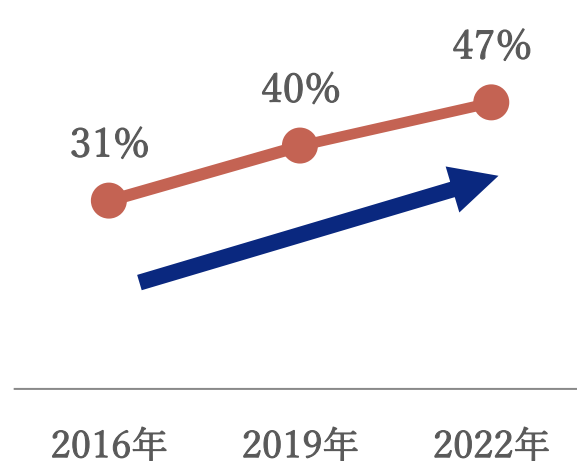
データ需要の高まり

スマホ一台あたりデータ量*1



資産形成への関心の高まり

投資経験・投資への興味*2



通信×付加価値のシナジー加速

お客さまニーズを捉え、提供価値を最大化

au マネ活 プラン

使い放題MAX

+

金融特典

好調に加入者増

ARPU増

解約率低減

5Gで日常をつなぐ

5G SA本格化に向け、さらなる通信品質の磨き上げを推進

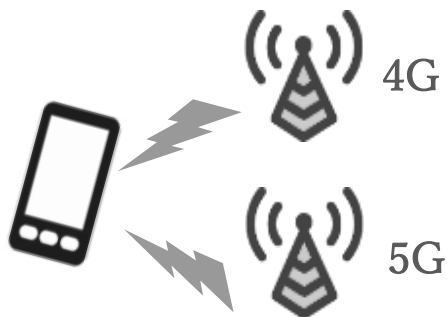
NSA：2020年度～

生活動線に沿ったエリア展開を推進

エリア展開加速

4G⇔5G双方の品質強化

チューニング技術で
高品質帯域へ自動移行



24年3月末(予)

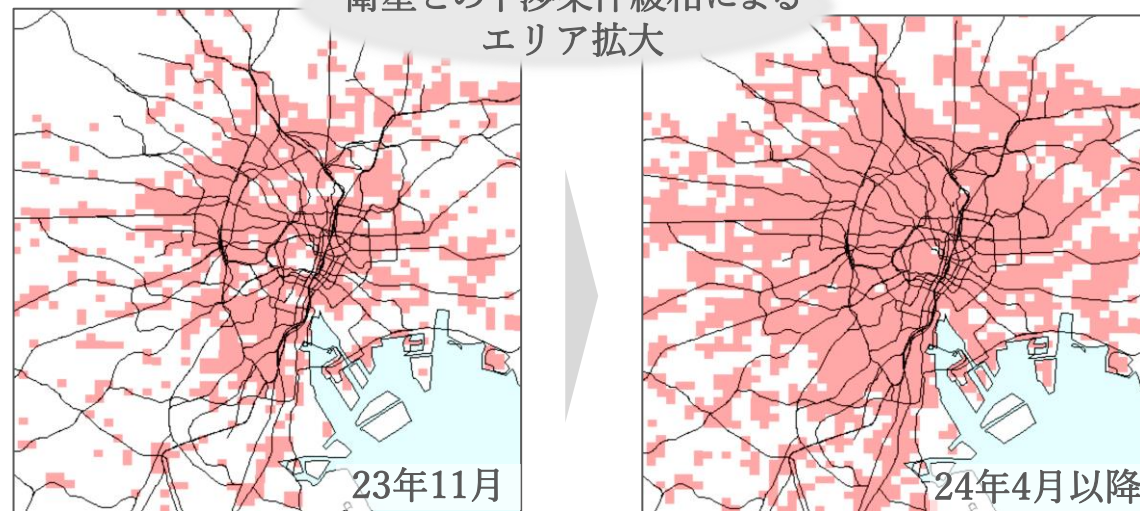
約**9**万局

(5G基地局数)

SA本格化：2024年度～

5G新周波数の活用本格化
高速・大容量・低遅延の通信を提供

衛星との干渉条件緩和による
エリア拡大



業界最多のSub6基地局を展開予定（約3.4万局*）

Starlink活用

利用シーンの多様化に応える取組みを推進

非日常をつなぐ

あらゆるシーンでお客さまに寄り添う

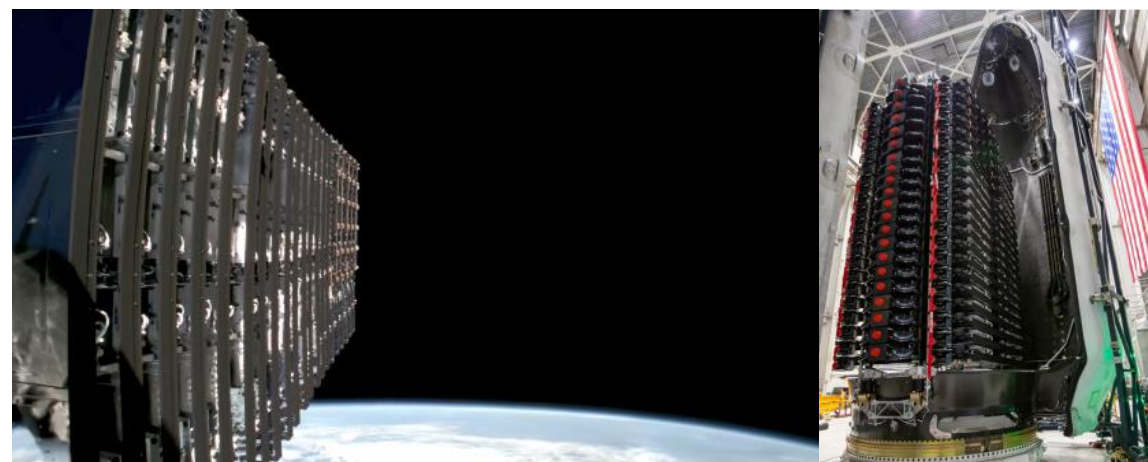


災害時の
通信確保にも活用

防災対策にショップでも
Starlinkの取扱開始予定*1

衛星とスマホの直接通信

2024年1月 スペースXが対応衛星6機打上げ
通信試験に成功



直接通信対応衛星

2024年内のサービス開始*2に向け
スペースXと各国通信事業者とともに検証推進



DX

KDDI BUSINESS

- ・お客さま接点拡大
- ・パートナーリングの推進

KDDI BUSINESS

法人事業ブランドを新たに展開。通信の強みをベースに、DX推進を加速

法人事業の強化に向けて

Tomorrow, Together

KDDI BUSINESS

お客様のDX推進と
社会課題解決への貢献を目指す



IoT / DC

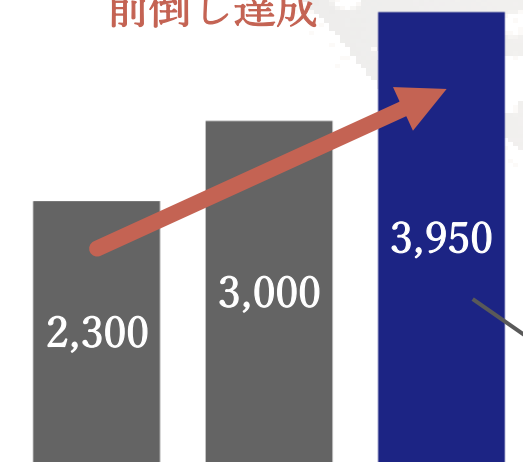
データビジネスを支えるお客さま接点がグローバルで拡大

IoT回線数

SORACOMと合算で4,550万超

(単位：万回線)

期初目標3,800万を
前倒し達成



21年12月 22年12月 23年12月



600万超

上場準備中 (23年11月申請済)

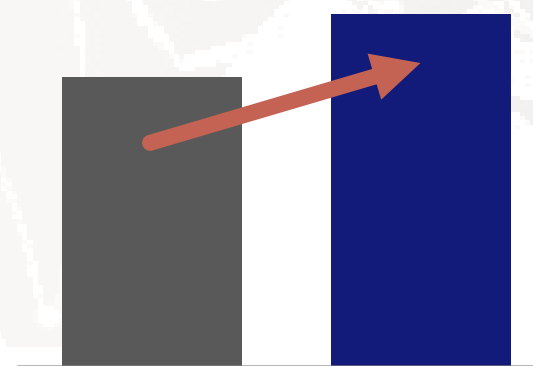
うち、コネクティッド
国内外2,400万超
(YOY+700万)

コネクティビティDC

需要増により売上二桁成長
欧州・北米・アジアにて積極投資

DC事業売上高

YOY+21.7%



23.3期1-3Q 24.3期1-3Q

2023年に新棟開設

- ・フランクフルト
- ・パリ (マニ)



パートナーリングの推進

社会課題解決に向け、パートナーとの取組みを加速

物流業界のDX推進

2024年1月 新会社「Nexa Ware」設立
4月より事業開始

Innovation in Motion
TSUBAKI

Tomorrow, Together

KDDI

マテハン機器・
ロボットの調達

通信インフラ

×

運用保守

エンジニアリング

データ分析

倉庫自動化とデータドリブンによる最適化を実現

ドローンの社会インフラ化推進

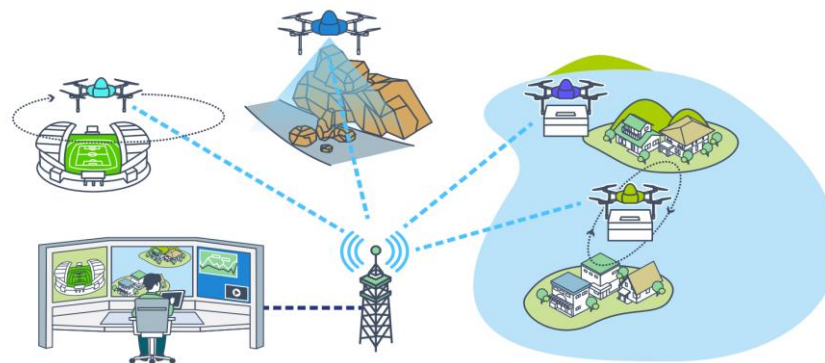
日本航空とKDDIスマートドローン
2023年11月 資本業務提携



JAPAN AIRLINES

KDDI

KDDI SmartDrone



安全・安心な運航管理と利用拡大を目指す

金融

エネルギー

通信とのシナジーによる
顧客基盤の拡大

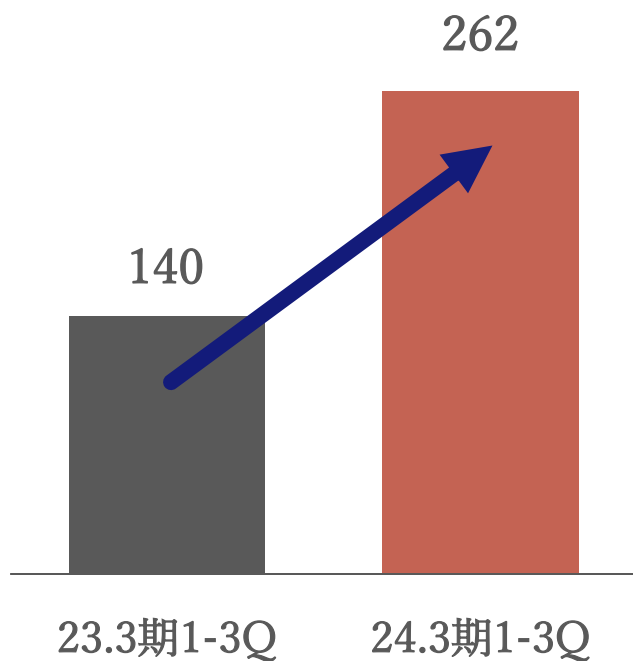
金融事業

順調な進捗。顧客基盤も順調に拡大

営業利益*1

(単位：億円)

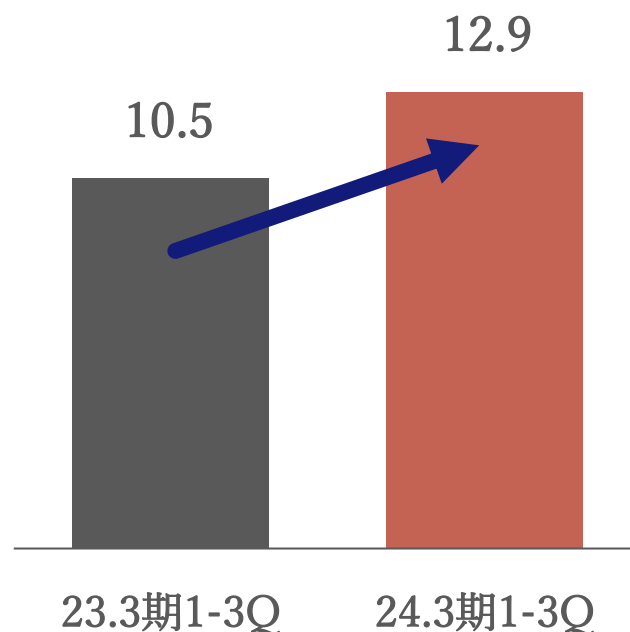
YOY +87.7%



決済・金融取扱高

(単位：兆円)

YOY +23.3%



金融顧客基盤



au PAY カード会員数
920万 (YOY+87万)



au PAY会員数*2
3,438万 (YOY+282万)



auじぶん銀行口座数
574万 (YOY+72万)



auカブコム証券口座数
164万 (YOY+13万)

*1 auフィナンシャルホールディングス (IFRSベース) 23.3期の会計処理変更影響除き *2 プリペイド、コード支払い、ネット支払い

クレジットカード / 銀行

注力サービスが大きく伸長。通信とのシナジーにより成長を加速

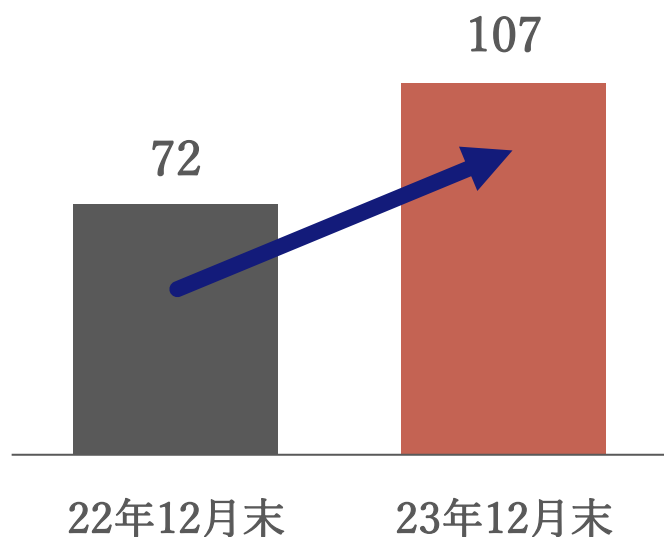
クレジットカード事業

au フィナンシャルサービス

au PAY ゴールドカード会員数

(単位：万)

YOY +48.6%



通信とのシナジー

au マネ活 プラン

成長をさらに加速

au マネ活プラン vs 他プラン

au PAY カード
店頭加入率* 約4.4倍

うち、ゴールドカード
選択率* 約3.5倍

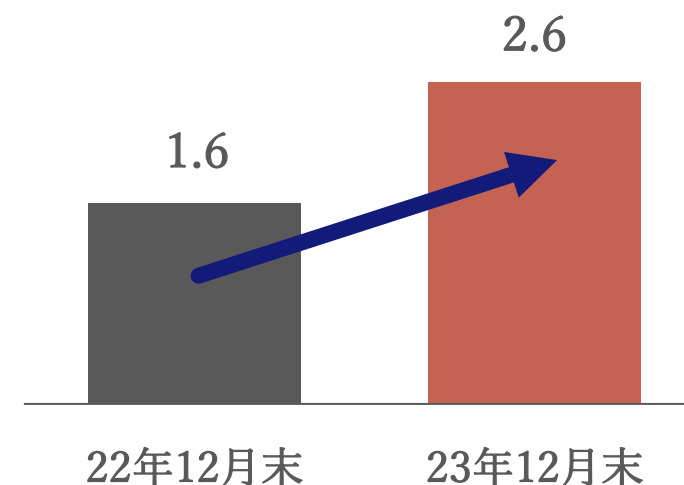
銀行事業

au じぶん銀行

住宅ローン残高

(単位：兆円)

YOY +60.6%



* 2023年10月～12月におけるauショップ・au Style・UQ スポットでのauマネ活プラン申込者とそれ以外の料金プラン申込者の実績を比較

通信×エネルギー

契約数の拡大に加え、カーボンニュートラルの取組みを推進

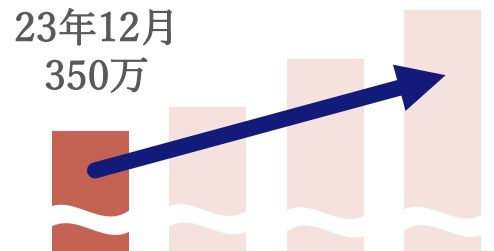
auでんき

調達・販売手法見直しにより、事業安定化

- 価格変動のない相対電源の確保
- 料金体系と販売方式の見直し



契約数の拡大による
持続的な事業成長へ



再エネ発電

再エネ発電を基地局に活用



au リニューアルエネルギー
太陽光発電所を運転開始

au基地局に供給



ペロブスカイト太陽電池*

基地局に巻き付け発電

* エネコートテクノロジーズ社と連携

さらなる成長に向けて

持続的成長と未来社会の実現に向け、LX領域をさらに進化

2024年2月 MWC Barcelona



未来に向けたDX・LXの取組みを紹介

次の成長を目指して

未来社会の実現に向け、LX領域を進化

消費多様化

モビリティ
社会

新技術活用

LX

モビリティ、宇宙
Web3・メタバースなど

サマリー

持続的成長に向け、サテライトグロース戦略の取組みを強化

連結業績

- 増収増益。引き続き通期予想達成を目指す
- 楽天ローミング収入減に対し、注力領域の着実な成長により増益

さらなる 成長軌道へ

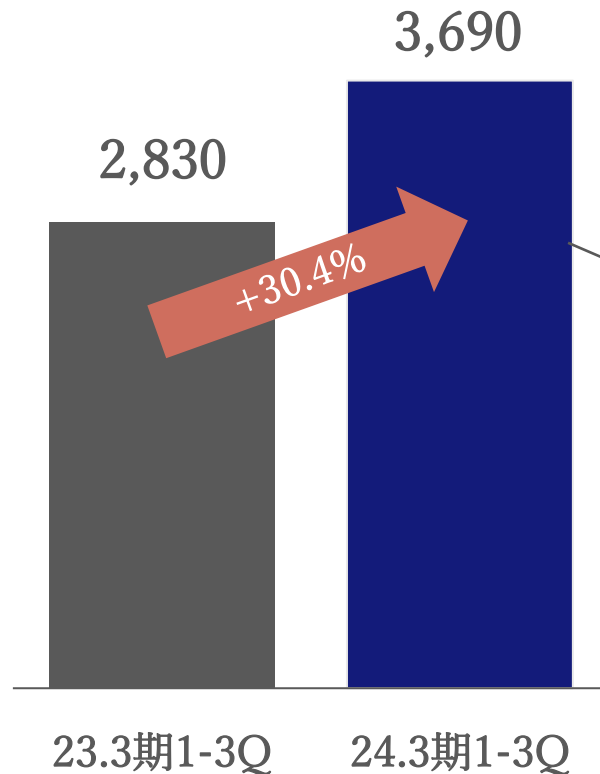
- ARPU収入の持続的成長とネットワーク品質向上の取組みを推進
- KDDI BUSINESSとして法人事業を推進。
通信の強みをベースにお客さまのDXを加速
- 金融、エネルギーは、通信とのシナジーにより顧客基盤をさらに拡大
- 持続的成長と未来社会の実現を目指し、LX領域を進化

Appendix

NEXTコア 売上高

NEXTコア 売上高

(単位：億円)



コーポレート
DX

- YOY二桁成長。900億円超
- クラウドやマネージドが伸長

ビジネス
DX

- YOY二桁成長。1,200億円超
- 海外コネクティッドをはじめとしたIoTが成長を牽引

事業基盤
サービス

- YOY二桁成長。1,500億円超
- DC・コンタクトセンターがともに二桁成長

財政状態計算書 (2023年12月末)

(単位：十億円)

有形固定資産 無形資産 使用権資産 4,209.8	有利子負債 2,011.4
	営業債務及びその他の債務 806.0
	金融事業の借入金 ^{*2*} 521.1
のれん 582.8	金融事業の預金 ^{*3} 3,229.3
営業債権及び その他の債権 2,575.1	
金融事業の有価証券 473.6	その他負債 1,115.3
金融事業の貸出金 ^{*3*} 3,122.5	資本 5,772.9
現金及び現金同等物 623.5	
その他 1,868.7	

KDDI (連結)^{*1}
総資産 13.46兆円

(単位：十億円)

現金及び現金同等物 445.1	借入金 ^{*2} 535.1
有価証券 473.6	預金 3,255.1
貸出金 3,121.1	
その他 974.4	その他 1,224.1

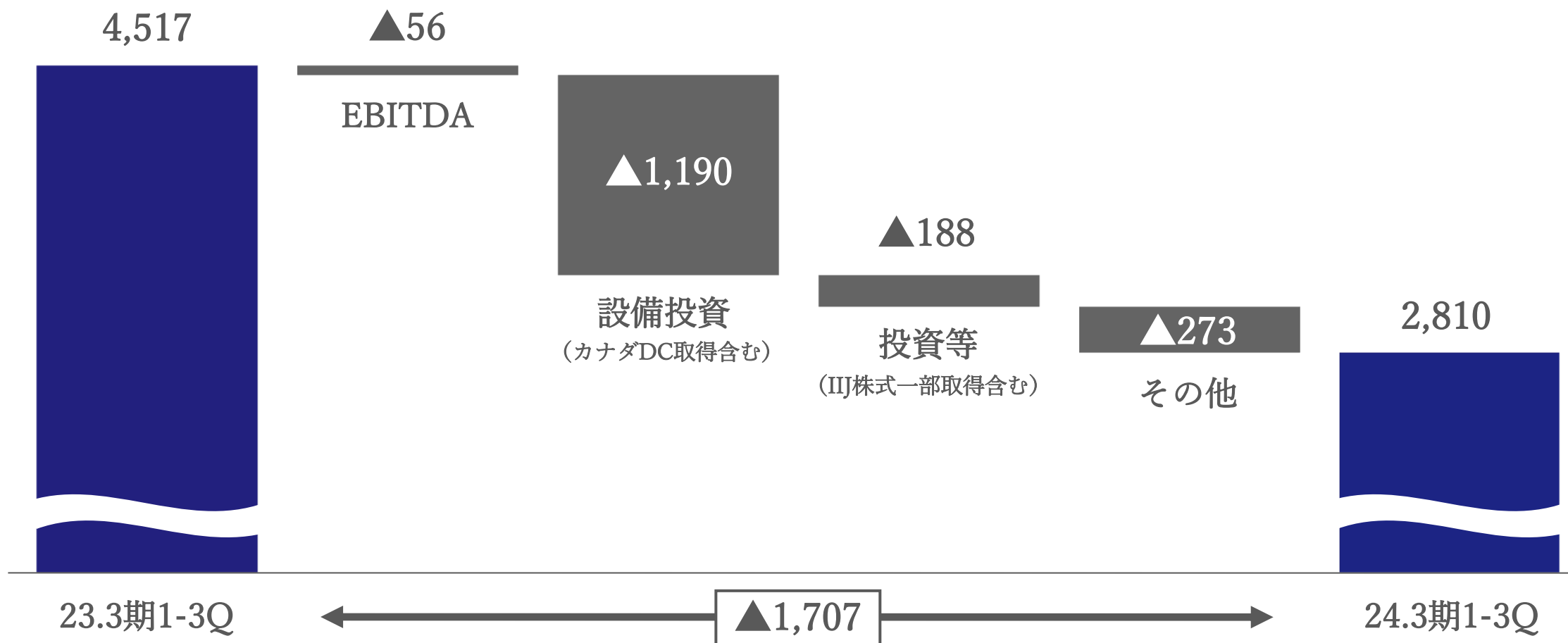
auフィナンシャルホールディングス (連結)^{*1}
総資産 5.01兆円

*1 KDDI (連結)、auフィナンシャルホールディングス (連結)、ともにIFRSに準拠した決算数値 *2 主に適格担保による日本銀行からの借入 *3 グループ間取引を除く

*4 auフィナンシャルホールディングス以外のグループ会社分を含む

1-3Q 連結FCF(金融事業除く)増減要因

(単位: 億円)



注) 金融事業はauフィナンシャルホールディングス



免責事項

この配付資料に記載されている業績目標、契約数目標、将来の見通し、戦略その他の歴史的事実以外の記述はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想または想定に基づく記述であり、これらは国内外の情勢、経済環境、競争状況、法令・規制・制度の制定改廃、政府機関の行為・介入、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績、契約数、戦略などは、この配付資料に記載されている予想または想定とは大きく異なる可能性があります。